

就労選択支援事業所指定基準別表

ユースター

別表

(さっぽろ障がい者プランに定める重点取組「事業所の質の向上の取組」)

実施可否欄及び対応可能な障がい種別欄に○印を記入し、本用紙を提出してください

アセスメント 実施手法	具体的な確認内容	実施 可否	対応可能な障がい種別		
			身体	知的	精神
アセスメント実施 計画書	事業所としてアセスメント実施計画書を作成し、それを活用して体系的に記録・判断できる ※アセスメント実施計画書(計画内容、実施方法、評価基準、就労アセスメント表、利用者へ提示するフィードバック の様式を含む)を添付	○	○	○	○
標準化検査	実施方法(ツール、手順など)を以下に記載	○	○	○	○
	GATB、VRT、TTAP、VPI検査(これら全て実施前の説明、検査実施、分析、結果の報告、結果資料配布)				
職務(環境・課題) 分析	実施方法(視点、ツール、手順、場面設定など)を以下に記載 ※環境と共に職務の内容や一連の流れ、構造を分析できること(ワークサンプル、模擬的就労場面等と関連付けて 実施できること。例えば「就労支援のためのアセスメントシート」における環境の視点を有すること)	○	○	○	○
	ジョブコーチが使用する職場環境アセスメントや職務分析・課題分析のシート、就労支援のためのアセスメントシート を参考にしてアセスメントを実施(職務分析については、一日の業務スケジュールを作成することでどの程度安定し て職務に取り組むことができるのかをアセスメントし、課題分析については、一つの作業を細かく工程分けし提示す ることにより、どの作業工程に時間を要していたり、つまずきがあるのかを分析する)				
ワークサンプル	実施している機器の種別(※)、実績(複数の使用年数・件数)及び具体的な実施・評価方法を以下に記載 ※ワークサンプル幕張版等	○	○	○	○
	ユースター独自のアセスメントツール(ボールペン・ネジ組み立てを制限時間を設けて既定の時間でどのくらいの数 量を完成させられるか、緊張度や巧緻性を評価する)、握力計測機器(握力を計測することにより、力仕事に耐えう る能力があるのか、業務遂行に治具が必要なのかを見極める評価を行なう)				
模擬的就労場面	事業所で実施する場合にどのような環境で、どのような就労場面を設定できるか ※マニュアルや実績等の添付、または可能な手法を以下に記載	○	○	○	○
	ピッキングトレーニング(倉庫の現場を事業所内で模して伝票に添って品物を集め正確性や作業スピードを評価す る)、アンケート入力(JEEDのソフトを使用し、パソコン入力の正確性やタイピングのスピードを評価する)、事務ト レーニング(事務系の職業を模して、ハサミやカッター、ステープラーなどを正確に使用すること、封筒の重さを計り 適した金額の切手選ぶなどを評価する)				
職場実習	職場実習の実績があり、必要とされるアセスメントを実施できる(具体的な実績を以下に記載)	○		○	○
	丸三北栄商会(段ボール箱の組み立てや水産加工工場での業務実習を行いました)、佐藤包装紙器株式会社(段 ボール製品の加工や組み立ての実習を行いました)、札幌駅立売商会(お弁当製造における調理や食器什器洗浄、 盛り付けの実習をしました)の実習を実施し、就職に導いた実績があります				

※上記6項目中4項目以上の実施が可能であり、かつそれぞれの項目において複数の障がい種別に対応可能であることが必要

※どのようなアセスメントが実施可能なのか利用者に分かりやすく示すこと(例:別表を拡大等して事業所内に掲示、利用者に個別に配布・説明)

※記載欄が不足する場合は欄の追加または別紙の添付可